令 和 5 年 度 (2023年度)

水質調査報告書

(公共用水域及び地下水)

令 和 7 年 (2025年) 1 月

熊 本 県

はじめに

本報告書は、水質汚濁防止法第15条の規定に基づき、公共用水域(河川、湖沼及び海域)及び地下水の水質汚濁の状況を調査し、その結果を同法第17条の規定により公表するものです。

公共用水域については、53 河川(うち環境基準の類型指定 47 水域)、3 湖沼(3 水域)及び3 海域 (19 水域)の計187 地点(河川:129 地点、湖沼:3 地点、海域:55 地点)を対象に水質等の調査を実施しました。

調査の結果、令和5年度の河川における環境基準(BOD)の達成率は 100%、湖沼における環境基準(COD)の達成率は 100%、海域における環境基準(COD)の達成率は 73.7%で、横ばいの状況が継続しています。

地下水については、県全体の概況を見るための定点監視調査(102 地点)、これまでの調査で地下水汚染が確認された地区において地下水質の動向をみるための汚染地区調査(286 地点)、その他、特定の地域を重点的に行う調査等、計506 地点において調査を実施しました。

近年、カドミウムなどの重金属やトリクロロエチレンなどの揮発性有機塩素化合物による新たな汚染は見られなくなりましたが、地域によっては自然由来の砒素、ふっ素、ほう素等による汚染が見られます。また、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の高濃度化が懸念されており、地域によっては濃度の継続的な上昇が確認されています。

そこで、平成17年3月に「熊本地域硝酸性窒素削減計画」(H17~R6年度)、令和5年3月に「第二期荒尾地域硝酸性窒素削減計画」(R5~R24年度)を策定し、県、市町村、JA、農業従事者及び生活排水処理対象者が協力して地下水への窒素負荷削減対策に取り組んでいます。

また、両地域以外でも基準超過井戸が確認されていることから、令和6年3月に「地下水中の硝酸性窒素対策に関する熊本県基本計画」を初めて策定し、地域の状況に応じた取り組みを推進しています。

加えて、全国的に国の指針値(暫定)を超える事案が確認されている有機フッ素化合物のペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)については、河川 10 地点、地下水 50 地点で調査を実施し、熊本市の河川及び地下水で指針値の超過が確認されています。

県としては、今後とも、健全な水循環と水環境の保全への取組みを進め、熊本の宝である豊かできれいな水を次世代へしっかりと引き継いでまいりたいと考えております。

皆様におかれましては、熊本県の水質環境の現状を正しく御理解いただくとともに、この報告書を 水質の保全に向けた取組みに御活用いただければ幸いに存じます。

おわりに、公共用水域及び地下水の水質測定調査の実施に御協力いただいた関係各位に厚く御 礼申し上げます。

令和7年(2025年)1月

熊本県環境生活部

はじめに

第 1	編	公共	用水域	質調査結果						
I	意	周査目的 1								
Π	意	調査方法等								
	1	調	査 期	間						
	2	調	査 項	目						
	3	調	査 方	法	2					
	4	調	査 機	関	2					
	5	調	査 地	点						
Ш	意	問査結	果の概要	İ						
	1	健康	項目の類	境基準達成状況	12					
	13									
	3	要監	視項目の	調査結果	27					
	4	特殊	項目及で	その他項目の調査結果	27					
	5	底質	調査結り	:	27					
(別	記:	1) 水	質汚濁い	係る環境基準	34					
(別	記 2	2)要	監視項目	及び指針値	42					
〈参	考〉與	環境基	準の維持	達成の可否についての判定	44					
IV	V 水質調査結果表									
	1	健康	項目 -		45					
	2	生活	環境項目	(ア) pH, DO, BOD(COD), SS, 油	分等,大腸菌群数,水生生物保全項目					
					54					
	3	生活	環境項	(イ) 全窒素, 全燐	66					
	4	要監	視項目		68					
	5	特殊	項目 -		72					
	6	その	他項目		73					
	7	トリ	ハロメ	ン生成能	91					
	8	底質			92					
V	Ź	多考資	料							
	1	類型	別環境。	準達成率の推移	93					
	2	水域	別の経	変化	97					
	3	調査	地点のた	質経年変化(BOD, COD, 全窒素, 全燐) 103					
	4	底質	調査結り	経年変化	160					
	5	水浴	場水質調]査結果	205					

第2編	地下力	く質調剤		₹						
I	I 調査の目的									
Ⅱ 調査方法等										
1	調	重 期	間		- 207					
2	調	至 項	目		- 207					
3	調	五 方	法		- 207					
4	調	歪 機	関		- 207					
5	調査	の種	類		- 207					
III 🖁	調査結果	見の概要	更							
調査地点及び結果										
	(1)	概況記	周査		210					
	(2)	継続闘	监視詞	周査	211					
	(3)	汚染井	中戸原	周辺地区調査	211					
	(4)	その個	也の意	周査	211					
	(別記)	地下な	火のス	k質汚濁に係る環境基準	213					
IV 地下水調査結果表										
V	参考資料	}								
1 項目別・年度別地下水質調査結果										
2	地域二	ュードā	長 -		253					

巻末 用語解説 ------ 254